

仏教学院修了者ら 得度式に決意新た



本願寺眞無量院

東本願寺別院の本願寺眞無量院（京都市下京区、大谷飛鳥住職）が開催する仏

教学院「宗学堂」の初等科の修了者が4日、東山浄苑（山科区）で僧侶になるための儀式「得度式」に臨み、大谷暢順法主から得度

したことを示す度牒とくたつなどを受け取った。写真。

例年は6月に執り行われるが、今年は新型コロナウイルスの影響で4カ月遅れとなった。この日、京都や東京、福岡の各学院で初等科を修了した男女20人が参列。式後に袈裟姿で初の勤行を行い、僧侶としての第一歩を刻んだ。

得度した仙台市泉区の阿部恵理子さんは「今日の喜びを忘れることなく、争いや差別のない安心に包まれた社会の実現に努めたいです」と決意を述べた。